

Under the age of 18
can not buy



ようこそ、我が家へ。

— Welcome home to our house —



お前…
俺と一緒に生きてくれる？

カナ
カナ
カナ
...





明日もよろしくな：

もつと…
使ってください…

今夜も……
主の……

あ

お腹いっぱいにしてえ：

それじゃあ
行ってきました

これから大きな台風が
来るって言うてるから
戸締り気をつけて

いつも思うのだが…
人間は台風が来ると
わかっていても仕事に
行くのだな…

仕事とは
自分の命よりも大切な
もののだな…



マズい
主の鬱スイッチを
押してしまった…



あんまり言わないでよ…
仕事しないと俺や
お前が食べて
行けずに路頭に迷うんだ

お回

頑張っても業績は鳴かず
飛ばず…あれ？
何で俺って生きてんの？

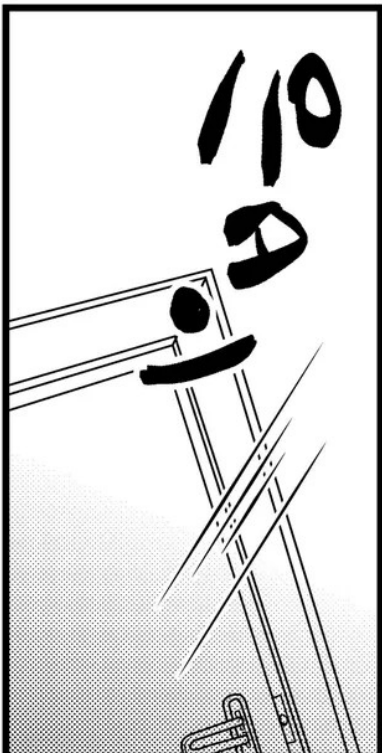
すまない！何でもない！！
家のことは俺に任せて
主は仕事に精を出せっ！

はい
行っちゃい！！

あ、ああ
そんな押さなくても行くよ！
行ってきましたよ！！

はいガンバってー

おわっ！！



三年前
俺は主に拾われた

主は
魔術師だ

瀕死だった俺を
使い魔にして
自らの魔力を与える事で
生かしてくれている

しかし今は
普通に会社に通って
生計を立てている

魔術師は代々受け継がれる
稼業らしく
長く続く家系によくある
本家と分家の確執、派閥争い

そういったものに
巻き込まれるに
嫌気がさして

彼は独り
家を出たらしい

雨の匂いだ…



ネコ…
二匹いるな…しかも
かなり弱ってる

公園の茂みの奥で
鳴いてたんだ

この雨だから放って
おけなくて…

とりあえず拭いて
身体を温めよう

俺はネコ用のミルクを
買ってくる

いや…
もうミルクを飲む
力もないと思う

三毛猫は腹のあたりに
傷があつて
そこが酷く化膿してる

灰色の方も息はあるけど
体温がとて低くて…
かろうじて息をしている
状態なんだよ

灰色のこの子…
三毛に覆いかぶさって
雨よけ役になってみたい

この子はずぶ濡れだけど
三毛はほとんど
濡れてないんだ…

なあ…

シグレ…



シグレ…



わかってる…
この子達を
助けたいんだろう？

俺はお前に従う
この主人はお前だ…

俺はあんたの
使い魔だからな

従うのが
道理だろう？



今日から
お前たちも家族だ…

よろしくな

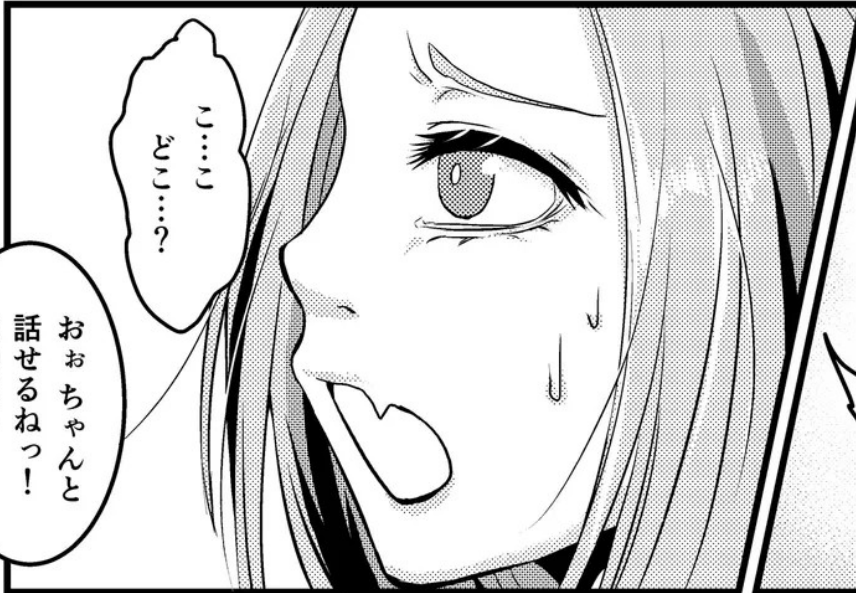


ああ…

あたたかい…

ガッ

ぽっ



ん...ん
ど...ど...

おおちゃんと
話せるねっ！
成功だ！！



起きたかい？

から

!!!



人間の子が
寝てるだけじゃないか！！
なんかにんてー！

何言ってるんだよ！！



お前たち
台風の中で
震えてたんだぞ

そうだ！！
あの三毛は？

うしろ





じゃあ
こっちで寝てるのは…

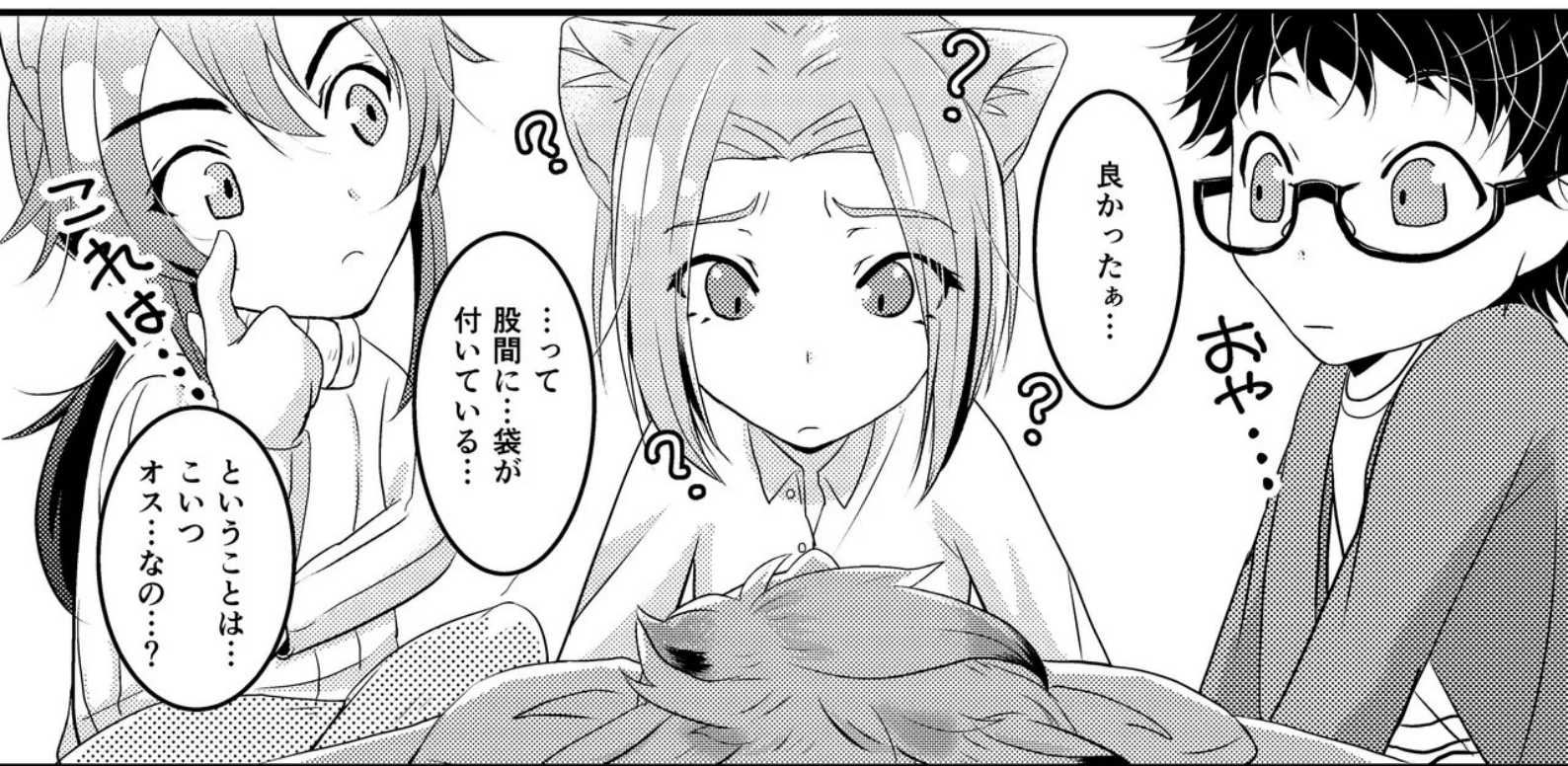
一緒にいた三毛猫だ
主が助けた

あっ…
腹の傷は!?

ばっ

大丈夫
ふさがってるよ

お前が雨避けになってた
おかげで体力が保てて
間に合ったんだよ
そうでなきゃこの子
手遅れになってたよ

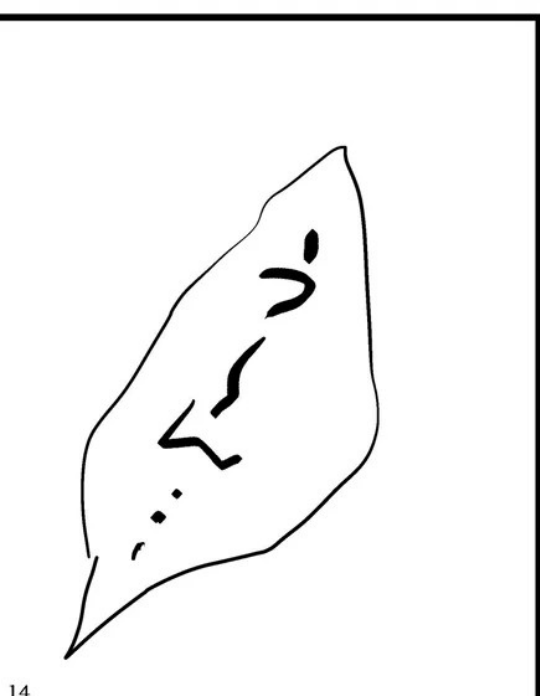


良かったあ…

おや…

…って
股間に…袋が
付いている…

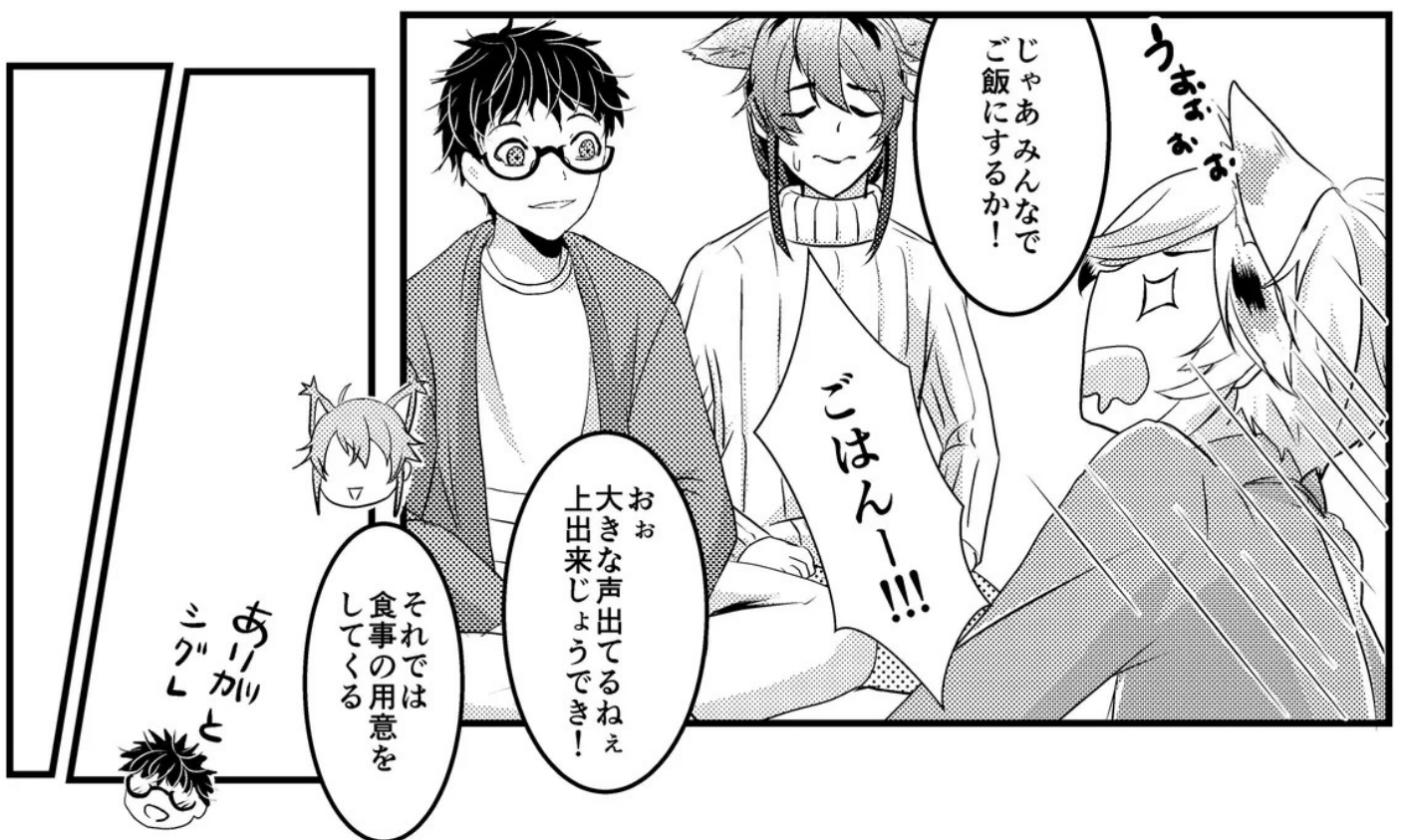
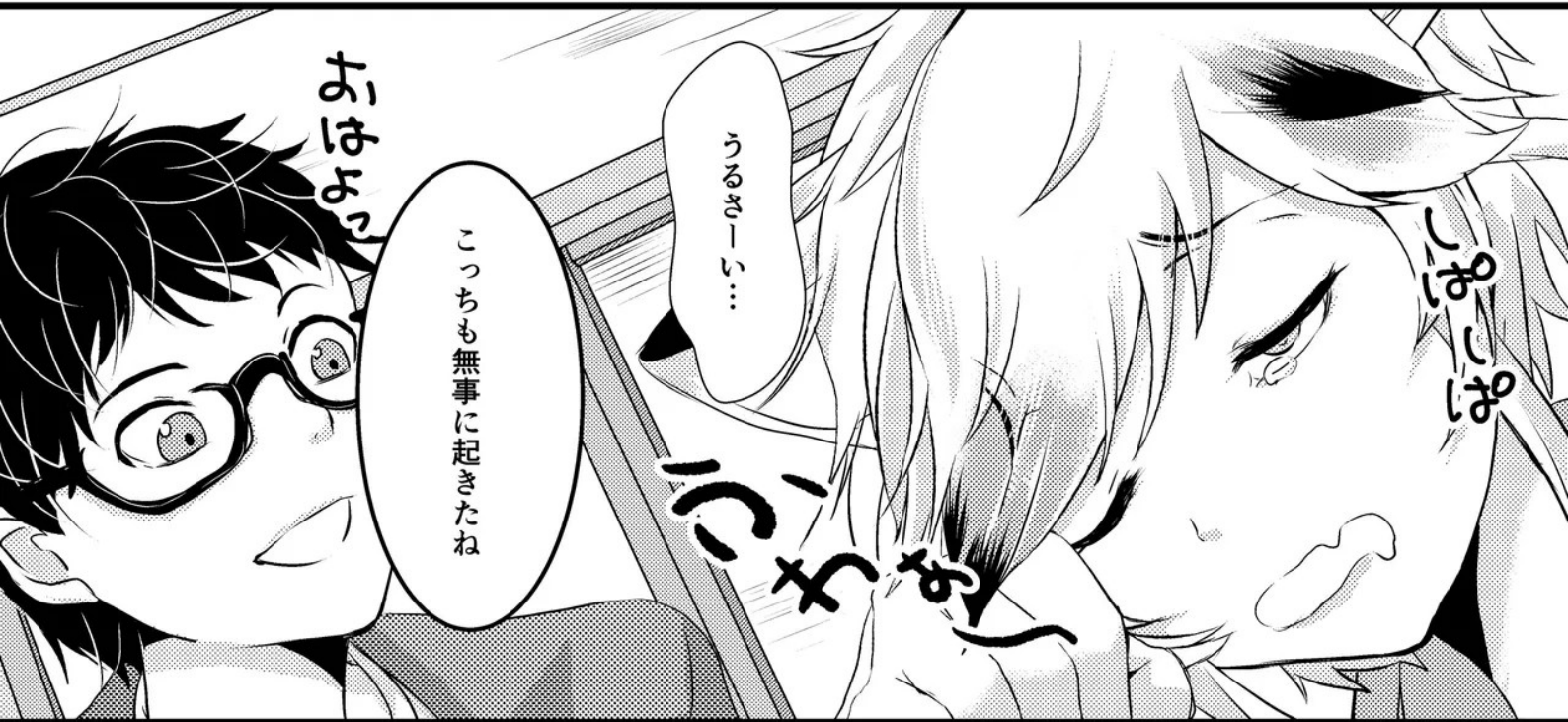
これは…
ということとは…
こいつ
オス…なの…?



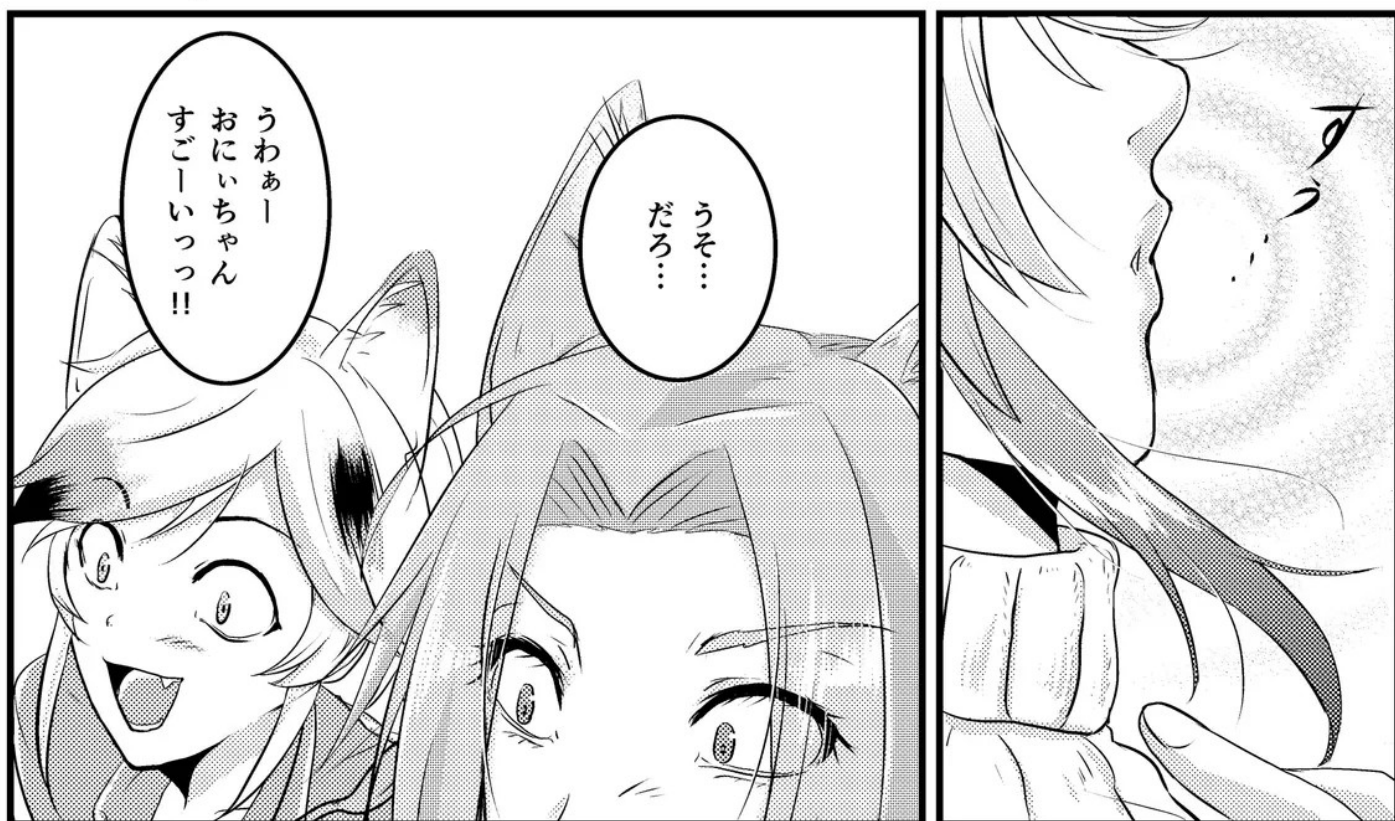
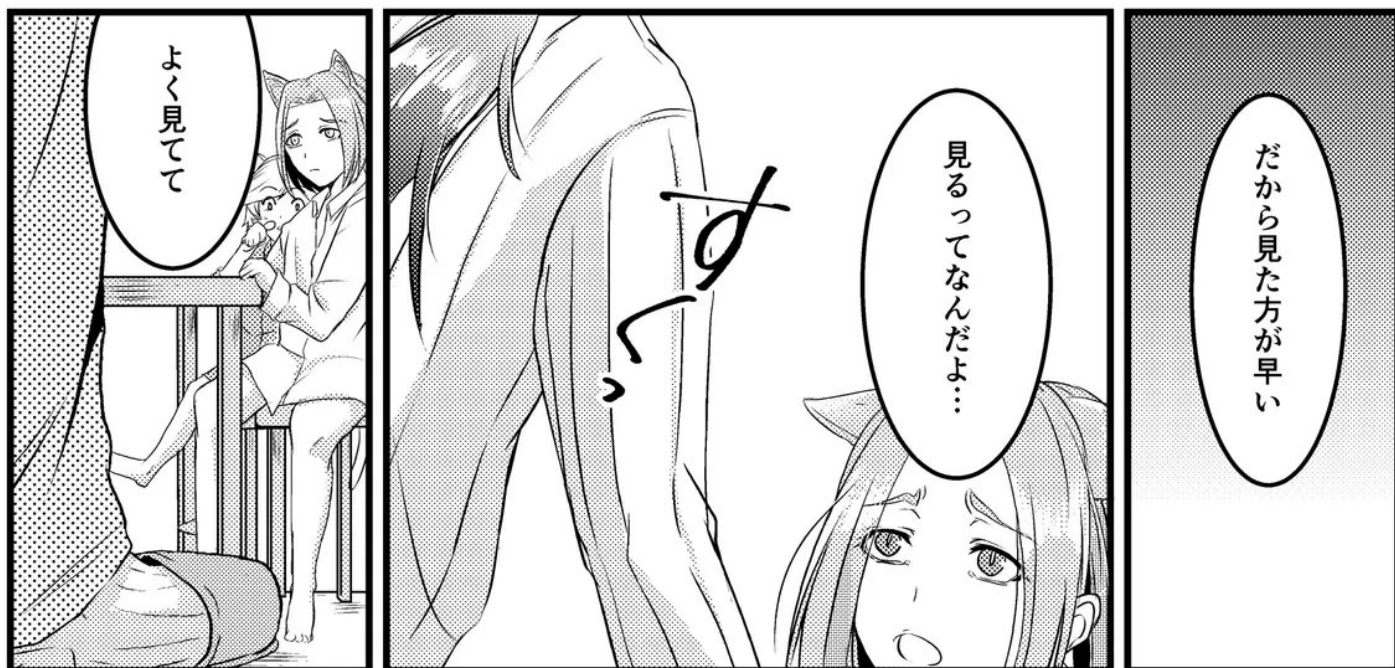
嘘だろー!!!

あ…
そこは鳴くんだね

まあミケのオスは
非常に珍しいからな
驚くのも仕方ない…







俺も主に拾われた猫だ
そして俺は主の
使い魔になった

今はこうして
一緒に暮らしている

じゃあ俺も知らない間に
こいつの魔術でこの姿に
なったって事？

本当に…
人間の姿に…!!

帰る…

かた…

帰るって…
お前は捨て猫じゃないの？

耳付きでも
人間の姿になれるなら
ここにいるわけには
いかない…

返せるものが
何もないから
お礼だけしか言えないけど

助けてくれて
ありがと…

えっ？
ちょっと待て!!

さすが猫
素早い…

あと靴ぐらい
履いていっても
良かったのに…

そんな事言ってる場合か！
まだこの身体になりたてで
魔力も足りて無いはず…

このまま放っておいたら
すぐに倒れすぞ！

アラシ
お前あいつが行きそうな
場所しってるか？

わかんないー

けどあの子からはいろんな
お花の良い匂いがしたよ？

あと
いろんな人においも
した気がするー

花と人…この近くに
花屋はないよね？

確かここから東に
行った所に華道教室
があったはずだ

お前
良く知ってるねえ

買い物へ行く時に
あの道は通るからな

というか建築、地形を覚え
るのは魔術師の基本…
魔術

常に周りには気を配り
いついかなる時も自分の
置かれ

はいはい、お説教は
また後で聞きますー

お前はアラシと待ってて
迎えに行ってくる

わかった！
あの子を頼む！



それは褒めて
いるんですか？

それにしても
綺麗な猫だね

節子さんの髪の
毛みたいに灰色の
綺麗な毛並みだ

褒めてるさーなあ猫
お前も褒めてるって
思うよなあ



ほれ
またあの子が来たよ

可愛いねえ
煮干し食べるかい？

俺は元々はペット
シヨップにいた

にゃー



俺は
あっけなく
捨てられた

しばらくは平和に
暮らしていたが
家族が引っ越すことになり



小さい女の子の
いる三人家族
これが俺の初めての
家族だった

近所を徘徊して
餌を貰う日々

そのうちの
一軒が
ここだった

にや
あゝ

アッ
いっ
し
い

この家は
じいさんとばあさんが
二人で暮らしていた

無理に触られたり
構われたりしなくて
居心地がいい

この二人からは
優しい匂いがしていた





にゃー

おおそうか、良いか！
じゃあ名前をつけなきゃな

ばあさん…節子さんも
お前が好きだったからな
セツコに…ん？？



お前は優しい子だな…

気ままな野良の身の上も
良いだろうが…
この寂しいじいさんと
一緒に住んでくれんか？



この日から俺は「セツ」にり
このじいさんの所で
お世話になる

これから
よろしく頼むよ
セツ



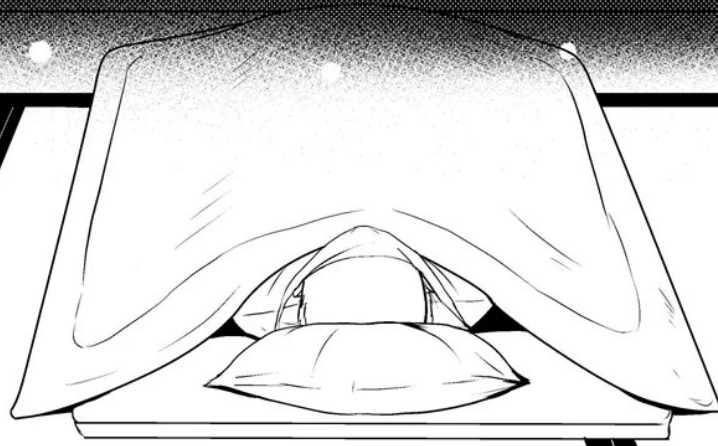
毛並みの綺麗さが
目に留まって気付かん
かったが…

お前オスか…
じゃあ子はおかしいな
セツにしよう

それから
あつという間に一年が経ち

ばあさんの後を追うように

じいさんは死んだ





最後は血を吐いて

うずくまり
苦しんでいた



じいさんは
ばあさんが居なくなってから
心労を募らせ
見る間に体調を崩していった



助けを呼ぶことなど
もちろんできず

俺は冷たくなってゆく
じいさんの隣で

ただ鳴くことしか
できなかった…

この華道教室どうする？
遺書は出てきた？

元々節子叔母さんが
道楽で始めたようなもんだし…

ああ、人間は嫌だ

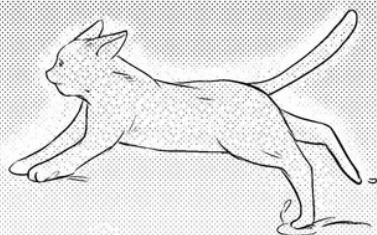
人間は自分達以外をモノとして扱う

あとはこのネコだな
誰か飼えないのか？

うちはもう犬が…

ウチはマンション…

じゃあ保健所か…



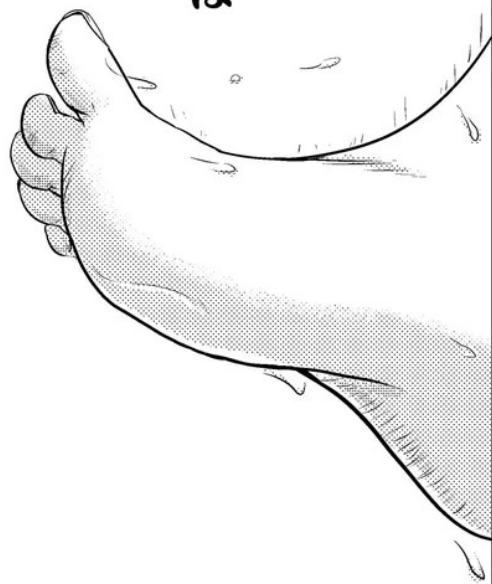
でも俺が人間なら

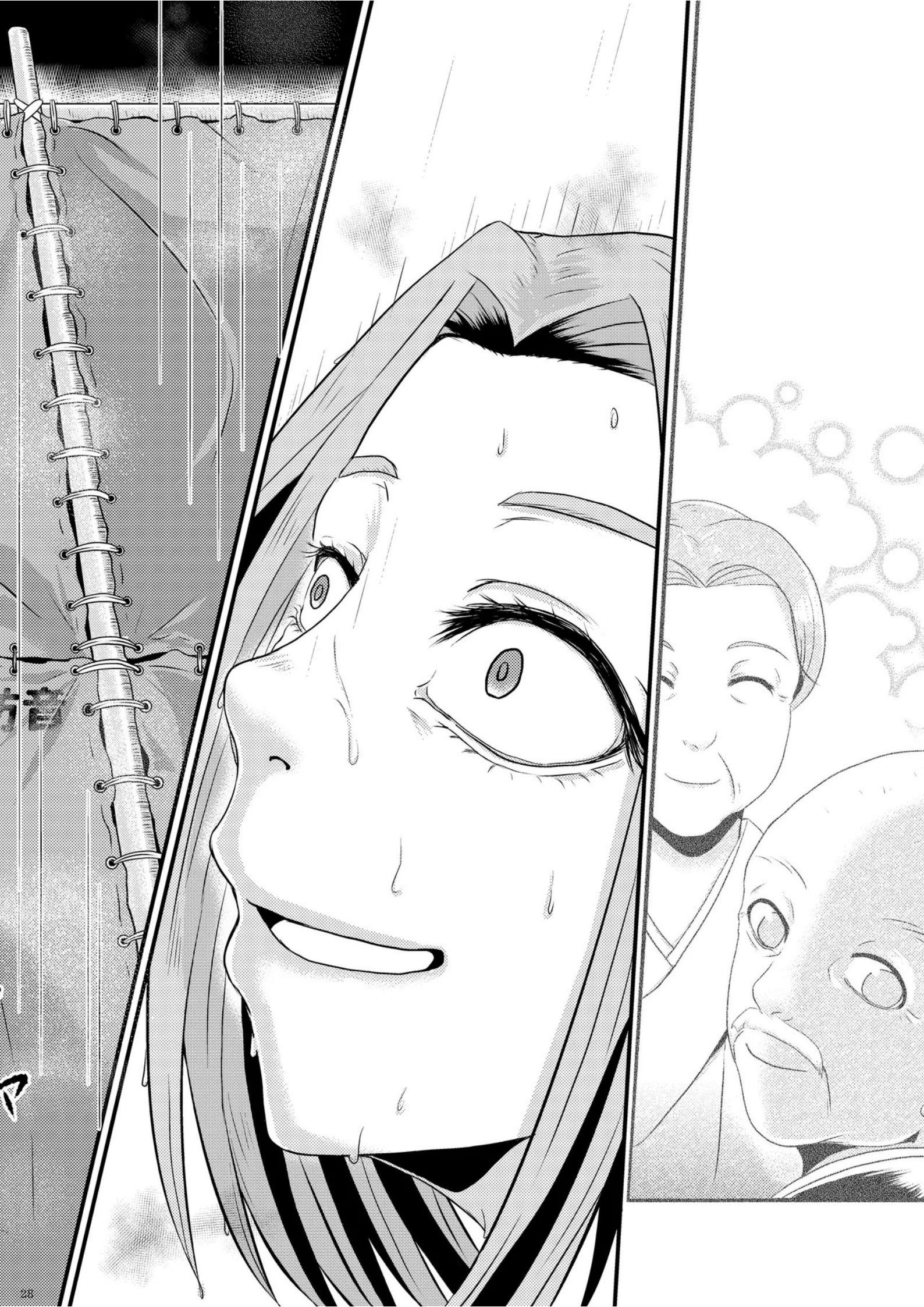
じいさんを
助けられたかもと
ずっと思っていた

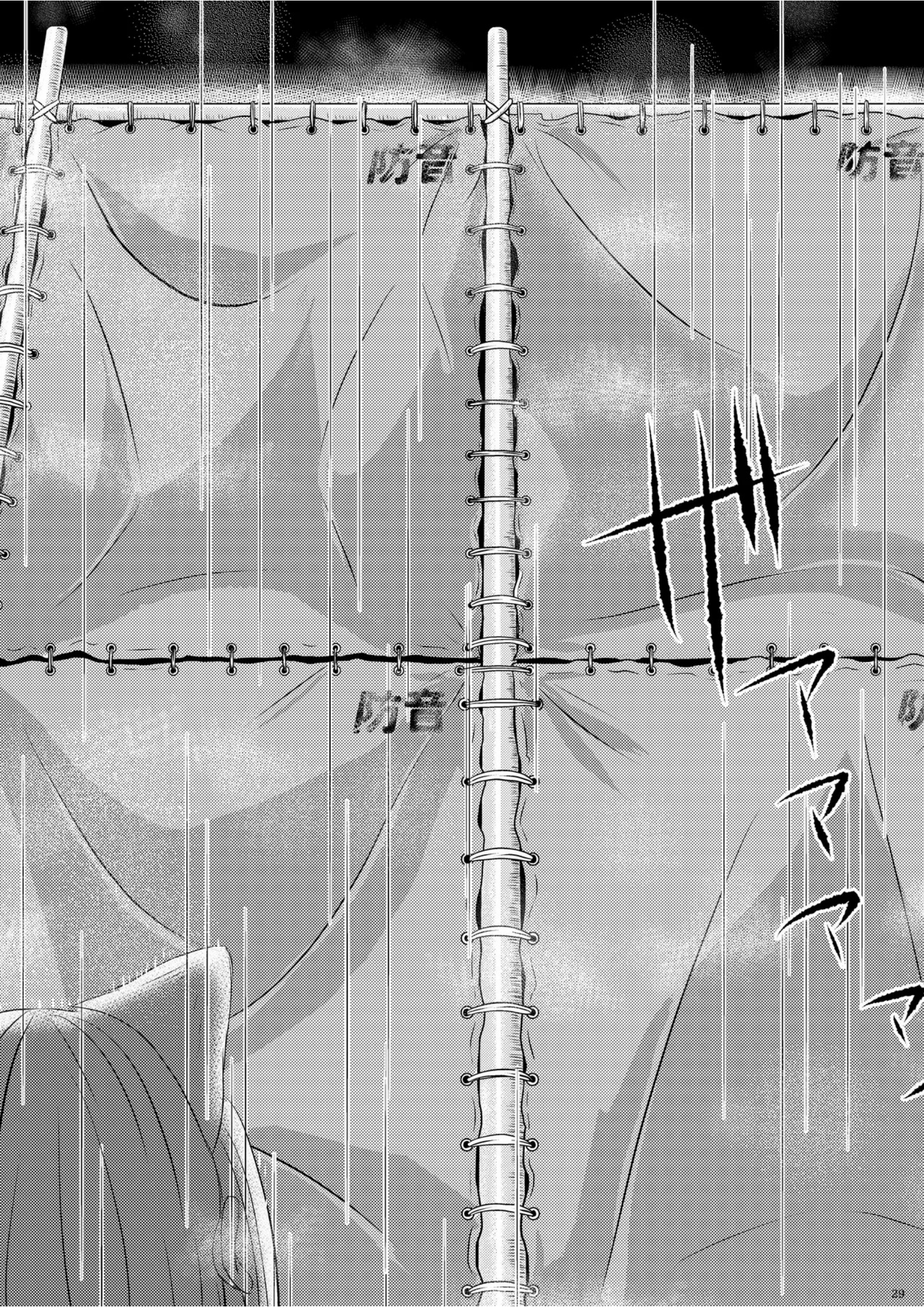
人間の姿の今なら
あの家だけでもなんとか
なるかも知れない



この角を曲がれば







ここマンションに
なるんだって…

数日前から
取壊ししているって
シグレが…



ガ
チ
カ

おかえり

ちゅん
かえんと
かえん
かえん
かえん

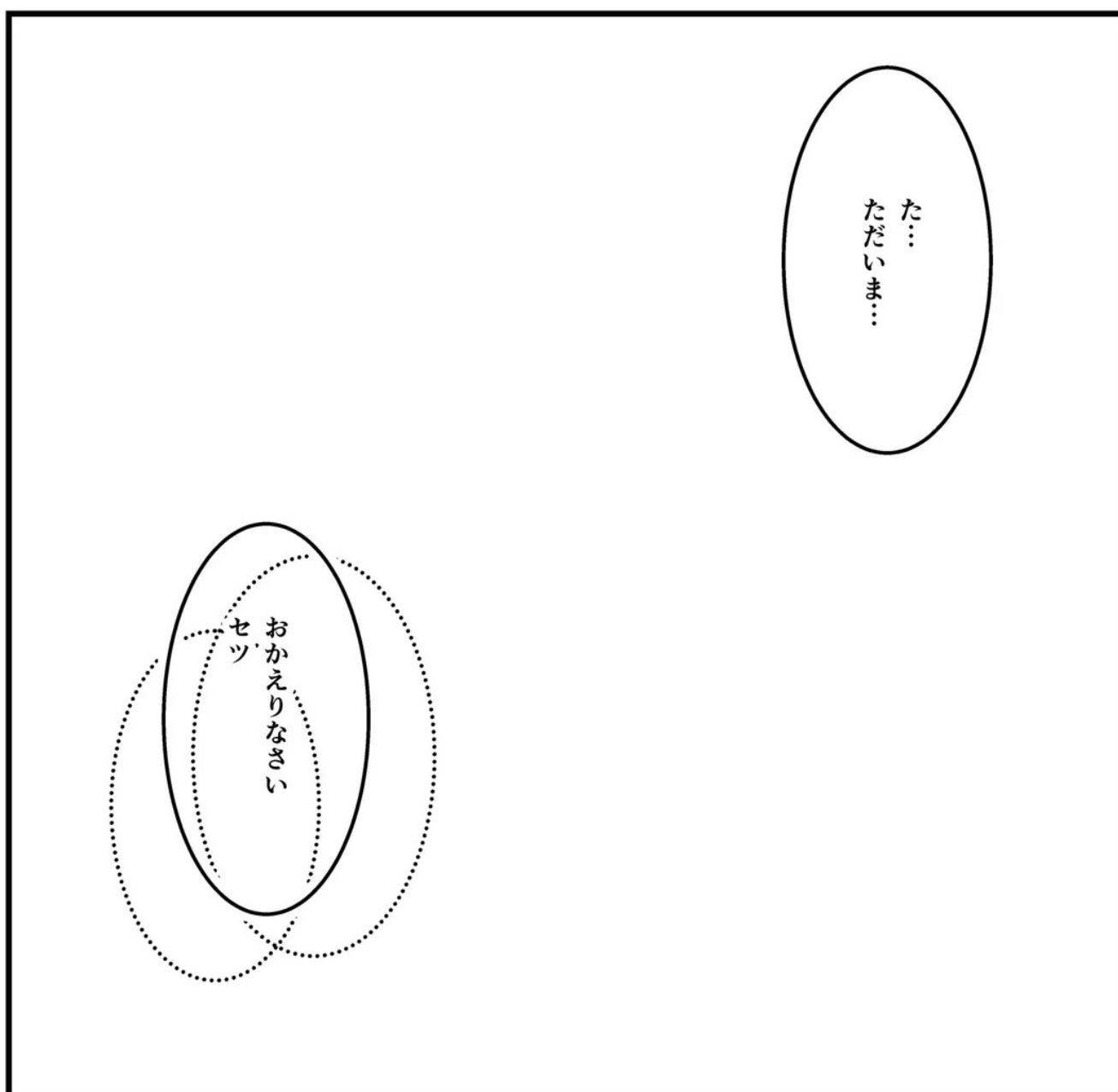
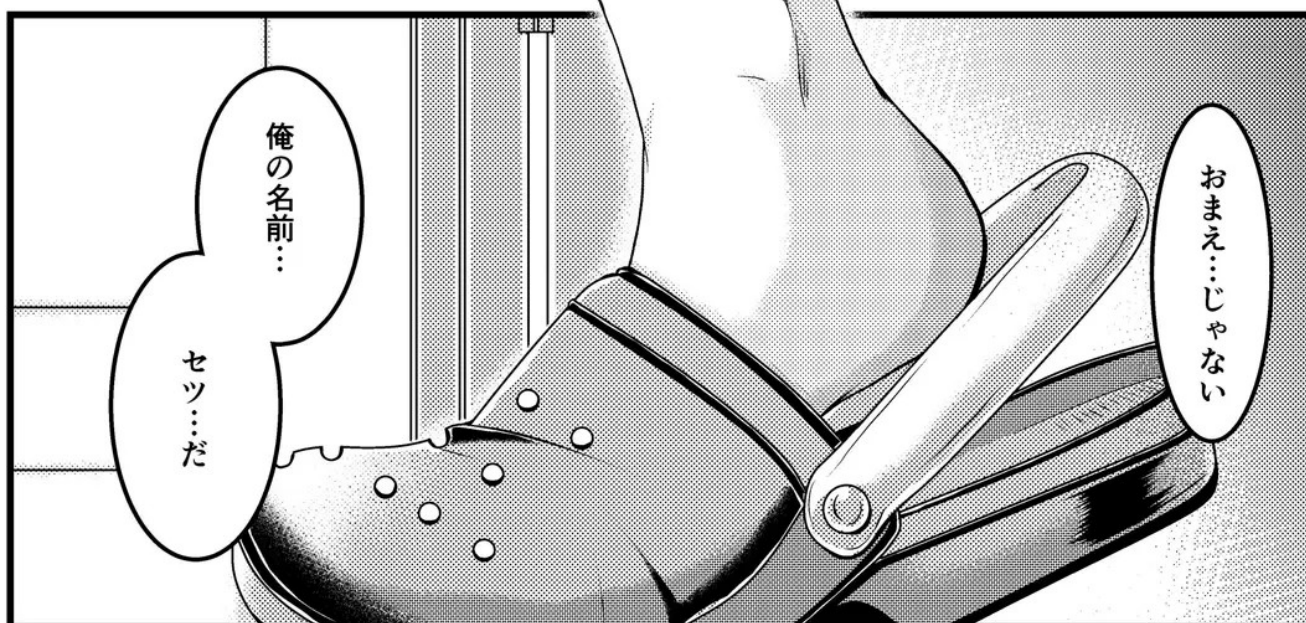
おかえりなさいー

ただいま

ほら
大丈夫だから

ここには
お前を捨てようなんて
思う奴はいない

知らないなんて
誰も言わないよ



二冊目描きあげることができました。
間に合って良かったとホッとしています。

最近、AVの自己紹介パートも好きになって
きました。この本はそんな立ち位置だと
思って読んで頂けると幸いです。

何をお伝えしたいかと言うと
「今回全然エロくなくてごめんなさい。
次からが本番です！頑張って描きます！」
です。本当は一冊にまとめるつもりでしたが
技術と精神力と筆の速さが足りませんでした…

続きは使い魔三匹のショタおに展開を
予定してます。
大きいお兄さんがチビッ子相手に
情けない声出すの良いよね！
チビッ子が一心不乱に頑張ってる姿
可愛いよね！！
そんなお話になるよう頑張ります！
お手にとって頂きありがとうございました。

2017/12/31 なおと

ようこそ、我が家へ。

2017/12/31 コミックマーケット93

発行：椿ドロップス/飴宮なおと

mail：karakurenai.candy@gmail.com

Pixiv：17703960

Twitter：NaotoCandy

印刷：株式会社 栄光様

※18歳未満の閲覧・購読厳禁
※無断転載・複製・複写・インターネット上への掲載
(SNS・ネットオークション・フリマアプリ含む)禁止



20171231 Winter
presents by Tsubaki_Drops
Original Adult COMIC